



優秀賞

わくわく けいかくしよ

富山市立桜谷小学校1年 長田 來杏音

かべは、きいろ。ドアは、ピンク。え本のかたちのたてもの。それは、「こどもまほうえほんかん」。だれもが子どもになれるばしょ。いま、子どものわたしが大好きなものをつめこみたいな。おとなになったら、いま、かんじていることやおもっていることをわすれてしまふかもしれない。子どものときだけのわくわくのきもちをとじこめて、いつでもおもい出せるようにかいておこう。

わたしは、え本が大きい。一ねん生になってから三百五十さつのえ本をよみました。そのすべてのえ本が大きい。ほとんどのえ本を学校のとしよつや、しや、けんのとしよかんでかりてよみました。いつでもすきなときよめるようにじぶんのそばにおいておきたいとおもうようになりました。そして、いろいろな人にもえ本のすてきなところをたくさんとどけたいとおもいました。

「そつだい！いいことをおもいついた。じぶんでいつでもすきなときに、すきなばしょで、すきなようにえ本をよめるばしょをつくらう。そして、ここにすもう。」

おかしなおかしのへや。ドアは、チョココレート。かべは、クッキー。マシユマロやコーヒーカーップのいす。ケーキのテーブル。プリンセスのへや。かほちやのば車、ガラスのくつ、ドレスをきておめかし。お花ばたけのへや。さくら、チューリップ、ひまわり、コスモス、つばき。一ねん中、お花がさいている。どろんこのへや。おもいつきり水たまりに入つてジャンプ。シャワーもあるからだいじようぶ。音がくのへや。きれいなきよくやたのしいうたがきこえてくる。くじらぐもみたいな大きなベッド。ふわふわして、いいきもち。あたまの上には、たくさんのほし。おなががすいたら、え本にでてくるりようりをたべよう。あー、まだかきたりない。

ほら、すてきなまほうがかかったよ。